

◆ふるさとに学び 誇りと夢をもち

心あたたかく たくましい 小代っ子の育成◆

春遠からじ

《英国の詩人、シェリーの詩「西風の賦」の一節から「冬来たりなば春遠からじ」の言葉です》つらい時期を耐え抜けば、幸せな時期は必ず来るという例えで、長い冬を耐えて春を待つ気持ちの表現としても用いられます。

強い寒波の再来があり、各地でも雪の便りが続いています。山は深い積雪となった今冬ですが、立春を過ぎ日差しにも少しずつ春が感じられてきました。

未曾有の疫病発生から2年を迎える年度末となりました。いまだに世の中を脅かす中、定着したかに思われる生活様式の下で、小代っ子も頑張っています。まん延防止等重点措置の中、引き続き新型コロナウイルス感染症対策に努めながら教育活動を進めています。

現在、卒業式・修了式は予定日に実施できると一安心していますが、内容は昨年度に準じ、縮小して行うこととなっております。

保護者・地域の皆様には、引き続きご迷惑をおかけしておりますが、ご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

11名の卒業生と47名の在校生が、元気に笑顔で6年間、また、この1年間の締めくくりができることを祈る気持ちで一杯です。



<行事のお知らせ>

3月22日(火)卒業式 3月24日(木)修了式

※ 今年度の卒業式もコロナ禍での実施となり、形態等は昨年を基に計画しています。そのため、再び来賓のご臨席をいただけない式となりますが、卒業生が中心となり、在校生は限られた内容に気持ちを込めて送ります。そして、保護者の皆様には、卒業生の晴れの姿を見ていただけるよう進めていきます。ご来賓の皆様には、卒業生への祝福と激励を賜りたいところですが、趣旨をご理解いただきますよう何卒お願い申し上げます。

※ 第3・4回スキー教室…まん延防止等重点措置の適応を受けるとともに、新型コロナウイルス感染拡大の状況が強まる中で、中止せざるをえなくなりました。予想外の結果となり、大変な驚きと残念な気持ちですが、保護者の皆様・関係各位には、実施に向けての準備等にご協力・ご理解いただきましたことにお礼と感謝を申し上げます。大変ありがとうございました。

※ 保護者の皆様 “心のケア・予防も”

- ・学校では、コロナ禍において不安を感じる児童の状況を把握するとともに、新型コロナウイルス感染症への正しい理解、ストレス対処法等の相談体制を充実するためSC(スクールカウンセラー)や養護教諭等との連携を図っています。心配や不安なことがありましたらご連絡ください。
- ・依然として衰えを見せない変異株の新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、十分対策を講じた生活が望まれます。対策と併せて食事・睡眠等リズムある生活や健康な体作りにも心がけるよう指導しています。ご家庭でもご配慮よろしく願いいたします。

お知らせ◆学校評価(保護者アンケート評価)結果◆

本年度の学校評価を集計しましたので、お知らせいたします。学校では、これらの資料を元にしなが、学校評議員会(2月18日)を開催し、いただいたご意見を次年度への学校運営にいかしていくよう努めて参ります。

◆評価の観点No.1~10について、評価(4~1)から選んで項目ごとに○印を付けてください。判断ができない、わからない場合は一番右の欄(☆)に○印を付けてください。
 [評価 4 : 十分 3 : おおむね十分 2 : やや不十分 1 : 不十分]

| No. | 評価の観点 | 評価内容 | 評 価 | | | | | 平均 |
|-----|----------------------|--|-----|----|---|---|---|-----|
| | | | 4 | 3 | 2 | 1 | ☆ | |
| 1 | 開かれた学校づくり | オープンスクールなど住民参加の教育活動の推進や学校版教育環境会議の開催、学校だよりやホームページなどを通し、積極的に学校の様子を伝えようとしている。 | 13 | 25 | 2 | 1 | 1 | 3.2 |
| 2 | 生活指導 | 人間的なふれあいを大切にした指導の充実を図り、豊かな集団生活が営まれる学級・学校づくりをしている。また、いじめ防止に地域・家庭と連携して取り組んでいる。 | 10 | 23 | 6 | 2 | 1 | 3.0 |
| 3 | キャリア教育 | 将来を見据えて自分を見つめ、夢や目標を持って、自分らしい生き方を考えさせる指導が計画的になされている。 | 7 | 27 | 5 | 1 | 2 | 3.0 |
| 4 | 危機管理体制の整備 | 自分の命を守るため、引き渡し等(避難訓練や交通安全教室等の実施)に努めるとともに、家庭や地域社会・関係機関と連携、協力体制が推進できている。 | 11 | 23 | 6 | 0 | 2 | 3.1 |
| 5 | 学校業務改善 | 勤務時間の適正化(定時退勤日等)に向けた具体的な取組が通信等で知らされている。 | 9 | 25 | 2 | 1 | 5 | 3.1 |
| 6 | 基礎・基本の定着と個に応じた学習指導 | どの児童にも確かな学力を身につけさせるため、めあてや学習の流れがわかるための工夫など、きめ細やかな指導をすすめている。 | 13 | 23 | 4 | 2 | 0 | 3.1 |
| 7 | 道徳・人権教育 | 人権意識を高め、実践力を培うため、「特別の教科 道徳」の時間の授業を公開したり、人権学習の発表をする場を設けたりするなど、道徳・人権教育の推進に努めている。 | 15 | 21 | 3 | 0 | 3 | 3.3 |
| 8 | ふるさと教育 体験活動 | 小代ならではの地域の人材(ふるさと教育応援団など)・素材(但馬牛、米づくり、スキー場など)を効果的に活用し体験的なふるさと教育を推進している。 | 23 | 19 | 0 | 0 | 0 | 3.5 |
| 9 | 町の取組推進 | 3つの町民運動「読書、あいさつ、体力づくり」の取組に基づき校内の取組を進めている。 | 19 | 21 | 2 | 0 | 0 | 3.4 |
| 10 | 小規模小学校の連携 小中一貫化教育 | 学校間スーパー連携チャレンジプランを充実させ、子ども達の学びの力を高めている。中学校と学習面や生活面で連携しあう教育を進め、効果をあげている。 | 12 | 20 | 6 | 1 | 3 | 3.1 |

ありがとうございました *学校評議員の皆様からもアンケート評価をいただいております。

*保護者・学校評議員の皆様には、お忙しい中アンケート等へのご協力いただきありがとうございました。地域に開かれた学校創りをめざし取り組んで参りますので、今後ともよろしく願いたします。

【お知らせ】本便りをHPにもあげていますので、ぜひご覧ください。

HP アドレス http://ojiro_es.kami-hyogo.ed.jp/

※ 学校へのご意見・ご要望があれば、お知らせください。 ☎ 97-2004

